

令和8年8月24日
愛媛大学

「令和8年熊本地震被害調査速報会」の開催について

令和8年7月28日に発生した熊本地震を受け、愛媛大学防災情報研究センターでは、現地に調査団を派遣し、被害の実態や復旧・復興に関する課題について調査を実施しました。

このたび、現地で得られた知見を広く共有し、将来発生が懸念される南海トラフ地震をはじめとする大規模災害への備えに役立てることを目的として、「令和8年熊本地震被害調査速報会」を開催します。

当日は、調査団が確認した建物被害や土砂災害、ライフライン被害、避難対応等について速報するとともに、被災地が直面している課題や今後の防災・減災に向けた示唆について報告します。

つきましては、本速報会について広くご周知いただくとともに、当日の取材についてご協力賜りますようお願い申し上げます。

記

■開催日時

令和8年8月27日(木) 13:00-15:00

■開催場所

愛媛大学メディアホール(松山市文京町3番)

■プログラム

13:00 開会のご挨拶 愛媛大学防災情報研究センター センター長 木下 尚樹

13:05 令和8年熊本地震の地震と地震動及び揺れと地表断層による構造物被害
愛媛大学防災情報研究センター 客員教授 森 伸一郎

13:50 令和8年熊本地震による地盤災害に関する報告
愛媛大学防災情報研究センター 准教授 小野 耕平

14:15 令和8年熊本地震後の避難・避難所における課題について
愛媛大学レジリエンス学環 准教授 芝 大輔

14:25 熊本地震における災害初動対応の迅速化
—官民連携とGISによる被害情報の収集・共有—
愛媛大学防災情報研究センター 客員研究員 新宮 圭一

14:30 質疑応答(約25分)

14:55 閉会のご挨拶 愛媛大学防災情報研究センター 副センター長 二神 透

本件に関する問い合わせ先

愛媛大学地域協働課防災情報チーム

TEL:089-927-8974

Mail:kensien@stu.ehime-u.ac.jp

※送付資料1枚(本紙のみ)